

- 市会 横浜市議員 5期、神奈川県内広域水道企業団議会議員  
政策・総務・財政委員会、郊外部再生・活性化特別委員会
- 自民党 自民党横浜市支部連合会 幹事長、自民党泉区連合支部 支部長
- その他 横浜市ボウリング協会 会長、親善交流ジュニアリーグ野球連盟 会長  
学童野球北部球友会 会長、横浜市早朝野球連盟 副会長  
全日本不動産協会 横浜支部 顧問、横浜市管工事協同組合 顧問、  
神奈川県宅地建物取引業協会 横浜西部支部 顧問、  
(一社)横浜市地質調査業協会 顧問、(一社)神奈川県測量設計業協会 顧問



発行元：自民党泉区第五支部

## 緑園小中一貫校(緑園義務教育学校)

### 2022年4月開校

地元待望の学校がいよいよ建設に向け動き始めました。2019年10月から建設が始まり、母体となる緑園東小学校の校地を利用して、後期3年間の校舎等や新アリーナ棟、屋根ありのプール改築など、**総床面積約1万7000平方メートル**の施設を新設します。東小・西小の小学生と中学生計9学年の子どもたち最大で1450人程度まで学べる環境が作られます。

一時は、**私立中学校に54%もの緑園の子どもたち**が通学していたことを考えると、地元の中学生が地元の中学校に通学することができる、**素晴らしい環境**が誕生します。

## かじむら みつる 充 事務所

〒245-0013

横浜市泉区中田東 3-19-5

TEL：045-806-1051

FAX：045-806-1053

ホームページ：

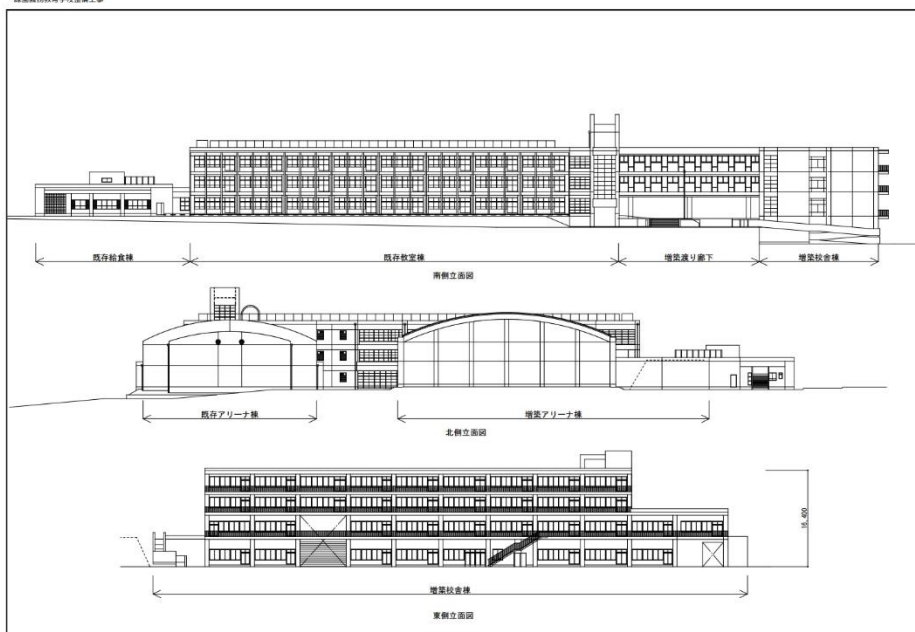
www.m-kajimura.com

メール：

office@m-kajimura.com

↑ご意見お寄せください。

緑園義務教育学校建築工事



### 緑園義務教育学校 立面図

# 国際園芸博覧会の開催を要請！

米軍により戦後 70 年に亘り接收されていた旧上瀬谷通信施設

要請先：農林水産省・国土交通省

## 【提案の背景・必要性】

- 国際園芸博覧会は、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的に開催されます。
- 横浜市では、**国連 SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献し、観光立国や地方創生・経済活性化の推進、旧上瀬谷通信施設の活性化による圏域振興等を図るため、国際園芸博覧会(A1 クラス)の招致**を目指しています。

## 【提案内容の説明】

- 平成 29 年 6 月に設置した有識者による「旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会招致検討委員会」における審議とともに、地権者の皆様をはじめ市民・企業等の皆様から御意見をいただき、横浜市としての基本事項案を取りまとめましたので、**旧上瀬谷通信施設において国際園芸博覧会の開催に向けた検討**を要請します。

## < 提案基本事項等 >

- (1) 開催場所：旧上瀬谷通信施設（横浜市旭区・瀬谷区）  
※27 年 6 月に米軍から返還された面積約 242ha の首都圏最大級の平坦な土地
- (2) 開催期間：2026 年 4 月～9 月(6 か月間)を想定
- (3) 会場規模：国有地を中心に会場面積 80～100ha を想定
- (4) **入場者規模：1,500 万人以上を想定**

**神奈川県内初 新生児聴覚検査の費用助成を開始します！**

**自民党横浜市連 幹事長 梶村充としての代表質問の成果です。**

生まれつき耳の聞こえにくさがある赤ちゃんは、1,000 人に 1～2 人と言われています。また、聴覚障害は、早期に発見され適切な支援が行われた場合には、音声言語発達等への影響が最小限に抑えられることが分かっています。

そこで、横浜市では、**聴覚障害の早期発見・早期支援**を図るため、新生児聴覚検査に必要な費用の一部を助成する「**横浜市新生児聴覚検査事業**」を、7月1日より開始します。